〔証明書の記入にあたって〕

証　明　書

※体験者が記入できる欄

本籍地　北海道　※都道府県名

氏　名　北 海　大 地

生年月日　平成15年　4月　1日生

上記の者は、次のとおり本施設において、小学校及び中学校の教諭の普通免許状授与に係る教育職員免許法の特例等に関する法律第２条に規定する介護等の体験を行ったことを証明する。

記

※学校、施設が記入する欄（体験者は記入しないこと）

期　　間	学校名又は福祉施設名及び住所	体験の概要	学校又は福祉施設の長の名及び印
令和７年７月３日 ～令和７年７月４日 （２日間） ※体験日数を必ず記入する	○○立養護学校 ○○市○○町１番１号	知的障害者の介護等体験 ~~実習~~　公印 ※記入誤りがある場合は、二線で見え消しにより修正し、押印する。	○○立養護学校長 札幌　一朗　公印
令和７年９月~~２~~１日　公印 ～令和７年　９月　６日 （５日間） ※記入誤りがある場合は、二線で見え消しにより修正し、押印する。	△△老人ホーム △△町２丁目２番２号	高齢者の介護等体験	△△老人ホーム 園長 北国　花子　公印
年　月　日 ～　年　月　日 （　日間）	※学校名・施設名・住所の記載漏れがないように。	※体験概要・介護等の区分の記載漏れがないように。	※施設長の氏名、施設長の証明印の記載漏れがないように。

（Ａ４縦型）

備考　１　「期間」の欄には、複数の期間にわたる場合には、期間毎に記入すること。

２　「体験の概要」の欄には、「高齢者介護等」「知的障害者の介護等」等の区分を記入すること。

３　本籍地は、都道府県のみとする。

４　証明書は１学生につき１枚となっているため、１枚に特別支援学校及び福祉施設の証明を受けること。

５　証明書に記入した内容を訂正する場合、公印を使用することとし、修正液等での訂正は行わないこと。

６　証明書に使用する印は、学校、施設ともに公印を用いること。